

# 平成21年度 事業報告書

平成21年1月 1日から 平成21年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 アジア教育友好協会

## 1 事業の概況

2009年度事業は、日本財団助成金7,623万円及びその他支援金の一部を受領し、開始しました。

建設事業としては、学校選定を慎重に進め、建設開始が6月にずれ込んだケースもありましたが、結果としては建設中の1校も含め、21校を建設し、これまで5年間で通算77校を建設しました。なお、地域自立支援事業（学校菜園、マッシュルーム栽培、鶏や豚の飼育など）は建設事業に組み込んで推進しました。また、日本の子供たちの支援資金による「ワンコイン・スクール」建設を成功させました。

姉妹校提携推進事業としては、新規に日本の小学校9校とのフレンドシップ交流を開始しました。事業開始の2005年度からの通算では58校との交流が推進されたこととなります。

AEFA活動の独自性が評価され、日本財団以外の支援資金の拡大傾向が持続した年でもありました。津北ロータリークラブ、議員の会、郵貯財団、ARK、三菱UFJ国際財団、花王株式会社、地球の歩き方など団体や企業、石原拓一郎氏・国安信弘氏・横山邦雄氏など個人支援者へと拡大し、支援金は会員会費（95万円）を含め、合計2,885万円となりました。特筆すべきは、日本の16校の小中学校を通して日本の子どもたちからの支援金が160万円と大幅に拡大しました。これらの資金により、学校建設（6校）、現地AEFA学校への日本の教師視察派遣、これを踏まえたAEFAフォーラムの開催や出前授業など新しい姉妹提携推進事業を展開することが出来ました。

## 2 事業の成果

### 1) 学校建設事業について：事業費＝7,710万円＝21校

	国名	地域	学校名	備考	
1	ベトナム	中部高原	グエンティディン小学校	日本財団資金	
2			ポコ・ダクモハン小学校		
3			ポコ・トゥーゾップ2小学校		
4			ダクトカン・コンノン小学校		
5			ダクトカン・テソチョン小学校		
6			ダックログ・ダクマン1小学校		
7			ゴクトゥ・ダクチョ小学校		
8			トゥモロン・ダッカ小学校		
9			キムドン・タムアン小学校		
10			レバンタム・ルンレン小学校		
11			ダクハ・コンピア小学校		夢の貯金箱経由のARK資金 (日本財団資金含む)
12			ポコ・トゥーゾップ1小学校		
13			ホーバイマウ第15小学校		日本財団資金
14			エアレ第14小学校		
15		タイグエン省 ビンタン・カイコオック小学校			
16		トゥエンカン省 タンアン第1小学校			

17		チャビン省	フーチューC小学校	自民党議員の会資金
18	ラオス	サラワン県	ポンタン小学校	子ども資金及びAEFA会費
19			パチュドン中学校	郵貯財団資金
20			ナトゥム小学校	津北ロータリー・花王他資金
21	タイ	プア県	ナンブア・パタナ小学校	長谷川氏他個人・大阪コミュニ 財団・夢ちょ資金

## 2) 姉妹校（フレンドシップ校）提携推進事業について：532万円

### (1) 日本の学校とのフレンドシップ交流について

本年度は新規に9校との交流が始まり、これまで58校の学校が交流を行っています。仙台の広瀬・愛子、福島の東館、東京の武蔵村山第八・第十・港区芝、横浜の二俣川の各小学校の活動には特筆すべきものがあり、交流事業の模範となっています。日本の学校から受け取る作品などをAEFAスタッフが現地出張時に届けるなど、密度の濃い交流事業を展開しました。日本の学校からは、銀杏、空き缶、竹炭、野菜や米などを売った利益金や、頑張りカード運動などを通じて集めた資金（160万円）、衣類・文具などの寄付を受け、現地の学校のために活用しました。

### (2) 国際交流の展開について

- ① AEFAフォーラム：11月1日（日）日本財団 2階 大会議室にて開催  
全国から校長・教諭・顧問ほか関係者合計76名：事例紹介・討論会  
ラオス・ベトナムに視察出張したフレンドシップ校の教師6名に、現地での活動を踏まえた交流の実例発表をして貰いました。
- ② ワンコイン・スクール建設事業推進に伴い、小中学校16校で支援活動が活発化。特に「頑張りカード運動」が大きく進展した武蔵村山第八と第十小学校の活動が際立っています。
- ③ 国内のフレンドシップ校に出前授業：総計30回
- ④ ボランティア集会日を毎週水曜日に設定し、AEFA事務所で子供達の作品整理、翻訳支援、会報発送などをしました。

### 3) 広報活動について

ホームページの更新、AEFA会報（8号）、AEFA通信（16-23号）の発行に加え、ワンコイン・スクール通信の発行（1-4号）、会員や支援者、交流校やその他関係先に対し時宜を得た広報に努めました。AEFAブログもこまめに更新すると共に、ワンコイン・ブログも立ち上げ通算40回を超えました。ホームページのアクセス数も、2009年末には24,700を超えました。支援者に対するAEFA支援のきっかけ作りの最大のツールになっています。

出前授業などの際には積極的にマスコミと連絡を取り、広報活動を推進した結果、日本の新聞に39回、タイのテレビで1回、ベトナムの新聞で2回、AEFAの活動が紹介されました。

ワンコイン・スクール絵本を作成し、AEFAフォーラムで配布するなど、新たな広報活動に挑戦しました。

なお、AEFAオリジナル教材のベトナム『チェック君の一日』が、2007年に続き、外務省主催のグローバル教育コンクール2009の「素材」部門で、優秀賞を受賞しました。

また、福島県矢祭町主催の第1回矢祭町「もったいない図書館」手作り絵本コンクールで、橘幼稚園実行委員会で作った『タバンくんのいちにち』が佳作に入選しました。

### 3 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
学校建設事業	<p>&lt;学校建設&gt; ベトナム・ラオス・タイ 山岳極貧地域の学校建設</p> <p>&lt;地域自立支援&gt; 上記学校建設地域の学校維持を主旨とした生活力向上の為の支援</p>	2009. 1. 1～ 2009. 12. 31	3カ国 21校	6名	建設地域の住民およびその子弟。 1地域500名程度	77, 103
日本の学校との姉妹校提携推進事業	<p>①現地建設校と日本の学校との教育関係者同志の交流、児童の作品交換などを通じての姉妹校提携推進</p> <p>②AEFAフォーラムの開催</p>	2009. 1. 1～ 2009. 12. 31  2009. 11. 1	3カ国 9校 (及び既設校38校)  日本財団会議室	6名  10名	現地1校当り100名程度 日本1校当り150名程度  教育関係者66名	5, 316